

# 平成30年小田原市議会6月定例会

## 厚生文教常任委員会資料

資 料 名	所 管 課	頁
松永記念館整備活用事業について	生涯学習課	1
小田原市生涯学習センター条例等の一部改正に対する市民意見の募集結果について		2
小田原文学館整備活用事業について	図書館	6
小田原市図書館条例の一部改正に対する市民意見の募集結果について		7
城山陸上競技場ラグビーポール基礎増設工事について	スポーツ課	9
ヒアリンググループシステムについて	障がい福祉課	11
小規模保育設置促進事業費補助金等について	保育課	12

平成30年 6月11日



# 松永記念館整備活用事業について

「小田原市歴史的風致維持向上計画」に基づく計画推進事業の一つとして、老樗荘・葉雨庵（登録有形文化財）等の歴史的建造物や松永耳庵が作庭した庭園（日本の歴史公園100選）等からなる松永記念館の改修・整備等を進めており、平成30年度は耳庵ゆかりの茶室「無住庵」の松永記念館敷地内への移築に向けた解体保管工事や実施設計等を実施する。

## 1 整備年次スケジュール

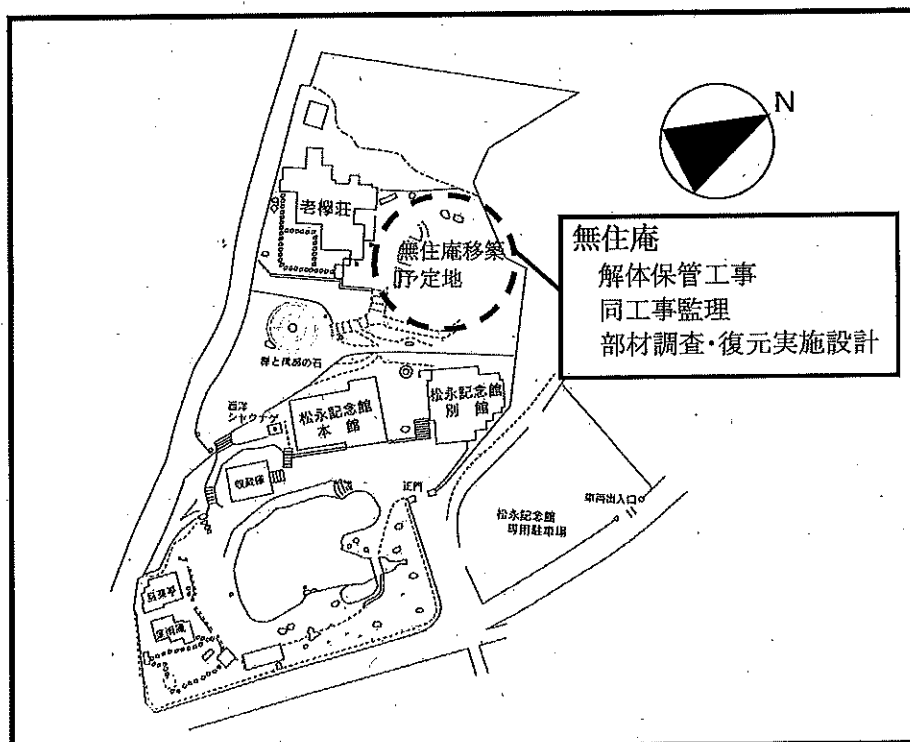
平成23年度	松永記念館整備基本プラン・改修基本設計作成
平成27年度	無住庵の無償譲渡及び移築に関する覚書締結
平成28年度	無住庵無償譲渡契約、所有権移転登記完了、 歴史的風致形成建造物へ指定
平成29年度	無住庵現況調査、解体保管工事实施設計、復元基本設計
平成30年度	無住庵解体保管工事、同工事監理、部材調査・復元実施設計

今後の予定

平成31年度	無住庵復元工事・同工事監理、庭園・駐車場整備等実施設計
平成32年度	庭園・駐車場整備等工事（平成32年度終了予定）

## 2 補正予算内容

松永記念館整備活用事業費	15,537千円
(内訳) 無住庵解体保管工事	
無住庵解体保管工事監理委託料	
無住庵復元実施設計等委託料	
(財源) 社会資本整備総合交付金	6,452千円
一般財源	9,085千円



松永記念館改修整備等位置図

# 小田原市生涯学習センター条例等の一部改正に対する市民意見の募集結果について

## 1 意見募集の概要

政策等の題名	小田原市生涯学習センター条例等の一部改正
政策等の案の公表の日	平成30年3月15日(木)
意見提出期間	平成30年3月15日(木)から 平成30年4月13日(金)まで
市民への周知方法	意見募集要項の配布(市内公共施設、ホームページ)

## 2 結果の概要

提出された意見は、次のとおりです。

意見数(意見提出者数)	23件(2人)
インターネット	18件(1人)
ファクシミリ	0件(0人)
郵送	0件(0人)
直接持参	5件(1人)
無効な意見提出	0件(0人)

## 3 提出意見の内容

提出された意見の内容とそれに対する市の考え方は、次のとおりです。

〈総括表〉

区分	意見の考慮の結果	件数
A	意見を踏まえ、政策等に反映したもの	0件
B	意見の趣旨が既に政策等に反映されているもの	0件
C	今後の検討のために参考とするもの	8件
D	その他(質問など)	15件

〈具体的な内容〉

	意見の内容	区分	意見に対する考え方
1	平成29年度の豊川分館の開館日数を教えてください。	D	346日です。
2	平成29年度の豊川分館講堂の稼働日数とそのうち小田原市のみが使用した日数を教えてください。	D	300日です。 小田原市のみが使用した日は5日です。
3	平成29年度の豊川分館小会議室の稼働日数とそのうち小田原市のみが使用した日数を教えてください。	D	282日です。 小田原市のみが使用した日は6日です。
4	平成29年度の豊川分館和室の稼働日数とそのうち小田原市のみが使用した日数を教えてください。	D	241日です。 小田原市のみが使用した日は19日です。
5	平成29年度の上府中分館の開館日数を教えてください。	D	346日です。
6	平成29年度の上府中分館講堂の稼働日数とそのうち小田原市のみが使用した日数を教えてください。	D	303日です。 小田原市のみが使用した日は2日です。
7	平成29年度の曾我分館の開館日数を教えてください。	D	346日です。
8	平成29年度の曾我分館講堂の稼働日数とそのうち小田原市のみが使用した日数を教えてください。	D	91日です。 小田原市のみが使用した日は57日です。
9	平成29年度の曾我分館和室の稼働日数とそのうち小田原市のみが使用した日数を教えてください。	D	22日です。 小田原市のみが使用した日は4日です。
10	平成29年度の片浦分館の開館日数を教えてください。	D	346日です。

	意見の内容	区分	意見に対する考え方
11	平成29年度の片浦分館講堂の稼働日数とそのうち小田原市のみが使用した日数を教えてください。	D	3日です。 小田原市のみが使用した日は3日です。
12	平成29年度の片浦分館和室の稼働日数とそのうち小田原市のみが使用した日数を教えてください。	D	0日です。
13	平成29年度の大窪分館の開館日数を教えてください。	D	346日です。
14	平成29年度の大窪分館講堂の稼働日数とそのうち小田原市のみが使用した日数を教えてください。	D	10日です。 小田原市のみが使用した日は1日です。
15	分館がなくなることで、市民の学習活動、文化活動その他の生涯学習に資する活動を総合的に支援し、もって生涯学習の振興を図るための場所が減ると思うが、今後こういった場所を提供するためにどのようなことを行う予定ですか。	C	様々な公共施設を個別に設置し、管理することは、施設の老朽化や、管理コスト面から考えると市の財政面からも厳しい状況であり、一定の統廃合は必要だと考えます。 市民の学習活動や文化活動等の支援につきましては、地区公民館等を御活用いただくとともに、市としましては、生涯学習センターけやきを拠点に、人づくり・まちづくりに繋がるような学習活動を積極的に展開してまいりたいと考えています。
16	国府津駅前ふらっとスポットの集会機能はなぜ廃止されないのですか。	D	国府津駅前ふらっとスポットはこの条例により設置された施設ではありませんが、国府津駅前窓口コーナーの廃止に伴い廃止します。なお、集会機能の維持については、国府津駅周辺の整備に併せて検討します。
17	公共建築物マネジメント基本計画によれば、平成30年度は公共施設再編基本計画策定の年度で、実施は31年度からとなっています。基本計画の策定もされていない中で、施設の廃止は拙速ではないですか。	C	公共施設再編基本計画の策定と並行して、施設の老朽化や機能代替の必要性等について慎重に検討を重ねた上で施設を廃止することとしたものです。

	意見の内容	区分	意見に対する考え方
18	これら支所と建築時期が同じ市民集会施設が市内に3箇所あると思うが、これらの廃止も検討してみてはどうか。	C	現在、市では公共施設再編基本計画を策定中であり、全ての公共施設について、将来的な施設や機能のあり方を検討しております。市民集会施設は、地域の皆様の管理により、地域の活動の場として利用していただいておりますが、再編計画の対象施設として、今後の在り方を検討します。
19	下大井公民館は狭隘ですので、総会を生涯学習センター分館で実施したし、今後も同様に考えている。	C	お近くの公共施設として、小田原梅の里センターの本館や分館曾我みのり館にホールや会議室がございますので、利用申込方法や料金、予約状況を御確認の上、施設のルールに沿って御利用ください。
20	体育振興会の会合を毎月何回か和室で実施している。(曾我地区)	C	お近くの公共施設として、小田原梅の里センターの本館や分館曾我みのり館にホールや会議室がございますので、利用申込方法や料金、予約状況を御確認の上、施設のルールに沿って御利用ください。
21	講堂は体育祭の用具置場として利用しているほか、その準備で確認、補修をしている。(曾我地区)	C	お近くの公共施設として、小田原梅の里センターの本館や分館曾我みのり館にホールや会議室がございますので、利用申込方法や料金、予約状況を御確認の上、施設のルールに沿って御利用ください。 なお、これらの施設は用具置き場の機能は有しておりません。
22	講堂で地区自治会連合会・社会福祉協会の会合を毎月実施している。(曾我地区)	C	お近くの公共施設として、小田原梅の里センターの本館や分館曾我みのり館にホールや会議室がございますので、利用申込方法や料金、予約状況を御確認の上、施設のルールに沿って御利用ください。
23	曾我みのり館では、夜間の使用あるいは手続等が容易にならない。	C	小田原梅の里センター分館曾我みのり館は、生涯学習センター同様、事前の御予約があれば午後9時30分までの利用が可能です。利用申込方法や料金、予約状況を御確認の上、施設のルールに沿って御利用ください。

## 小田原文学館整備活用事業について

「小田原市歴史的風致維持向上計画」（平成23年6月認定・計画期間：平成23年度～平成32年度）に基づく同計画推進事業の一つとして、国登録有形文化財及び歴史的風致形成建造物に指定されている小田原文学館の整備等を推進するための事業を行う。

### 1 整備年次スケジュール

平成25年度	建物調査・測量調査他
平成26年度	構造調査
平成28年度	白秋童謡館改修工事实施設計委託
平成29年度	白秋童謡館改修工事
～30年度	（耐震改修工事、劣化部分補修工事、屋根改修工事）
平成30年度	小田原文学館本館・管理棟改修工事实施設計 文学碑説明板製作設置
今後の予定	小田原文学館本館・管理棟改修工事

### 2 補正予算内容

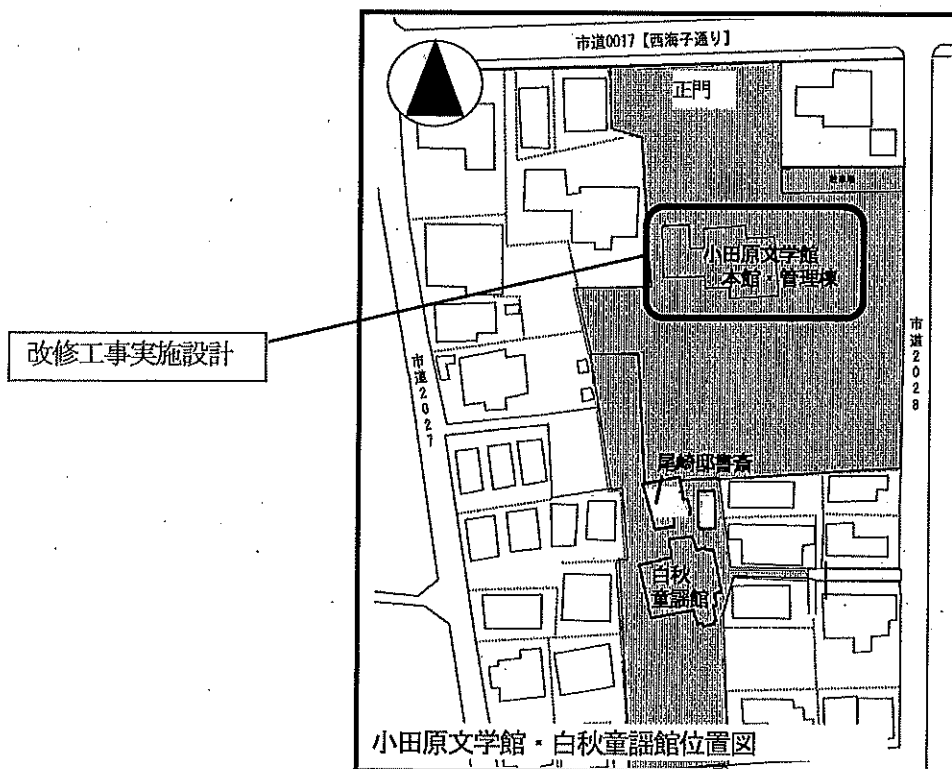
- (1) 事業費 7,683千円  
小田原文学館本館・管理棟改修工事实施設計  
文学碑説明板製作設置

(財源)

社会資本整備総合交付金	3,103千円
一般財源	4,580千円

#### (2) 事業内容

小田原文学館本館の劣化補修や、管理棟の構造補強を施工するための実施設計を行うとともに、市内にある小田原出身・ゆかりの文学者の文学碑についての理解を深めてもらうため、文学碑説明板を設置する。





# 小田原市図書館条例の一部改正に対する市民意見の募集結果 について

## 1 意見募集の概要

政策等の題名	小田原市図書館条例の一部改正
政策等の案の公表の日	平成30年3月15日(木)
意見提出期間	平成30年3月15日(木)から 平成30年4月13日(金)まで
市民への周知方法	意見募集要項の配布(市内公共施設、ホームページ)

## 2 結果の概要

提出された意見は、次のとおりです。

意見数(意見提出者数)	1件(1人)
インターネット	1件(1人)
ファクシミリ	0件(0人)
郵送	0件(0人)
直接持参	0件(0人)
無効な意見提出	0件(0人)

## 3 提出意見の内容

提出された意見の内容とそれに対する市の考え方は、次のとおりです。

(総括表)

区分	意見の考慮の結果	件数
A	意見を踏まえ、政策等に反映したもの	0件
B	意見の趣旨が既に政策等に反映されているもの	0件
C	今後の検討のために参考とするもの	0件
D	その他(質問、政策等に反映しないものなど)	1件

〈具体的な内容〉

	意見の内容	区分	意見に対する考え方
1	梅の里センター内の図書館を利用している。この図書館がなくなるとかもめ図書館まで行かなければならなくなり、これまで1冊ずつ借りて返していたものを、数冊借りることになるため、貸出期間を長くしてほしい。	D	梅の里センター内にある図書施設については、図書館分館ではなく自動車文庫配本所として運営しているため、今後も継続していきますので、引き続きご利用ください。

## 城山陸上競技場ラグビーポール基礎増設工事について

### 1 事業概要

ラグビーオーストラリア代表チームのキャンプ誘致を進めている中で、オーストラリア側から施設の一部変更について提示された。

オーストラリア側としては、より安全で高い水準の練習を行うことができるよう、天然芝でのインゴール（トライエリア）幅を5メートル確保することを求めている。

そこで、西側のラグビーゴールの位置から4メートルセンターライン側にもポールを設置できるよう基礎の増設工事を行うものである。

なお、直近のオーストラリア代表チームのキャンプ予定は、平成30年10月28日から同年11月3日までの1週間が提示されているため、城山陸上競技場の利用状況を考慮し、今夏の工事が必要となる。

### 2 財源

スポーツ振興・教育環境改善基金等

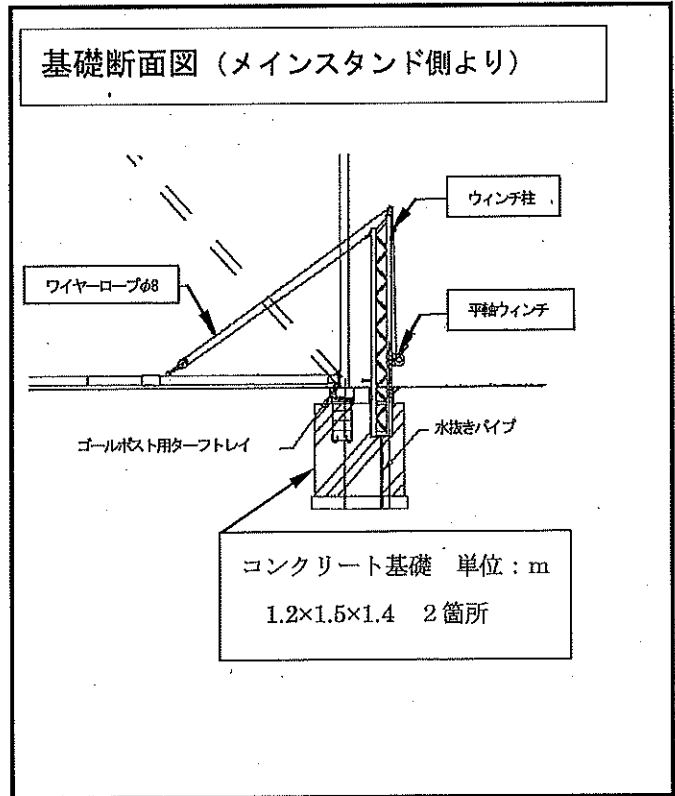
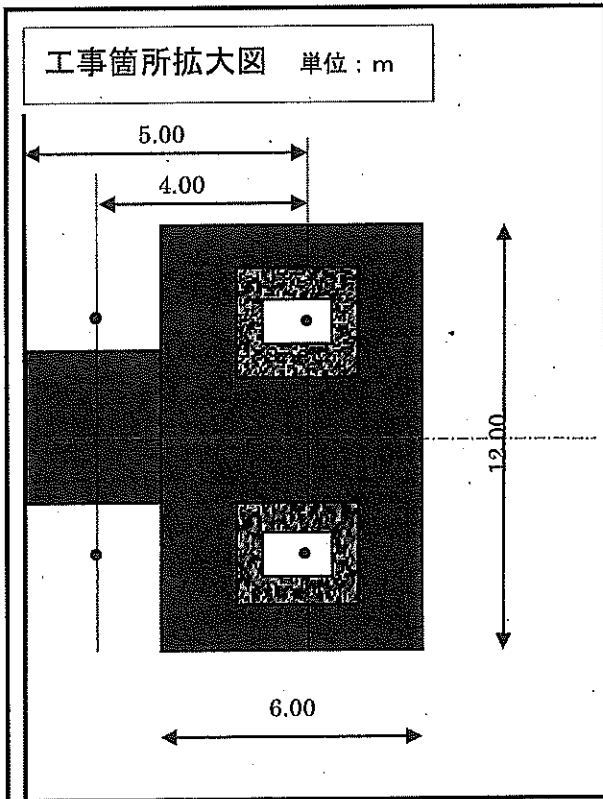
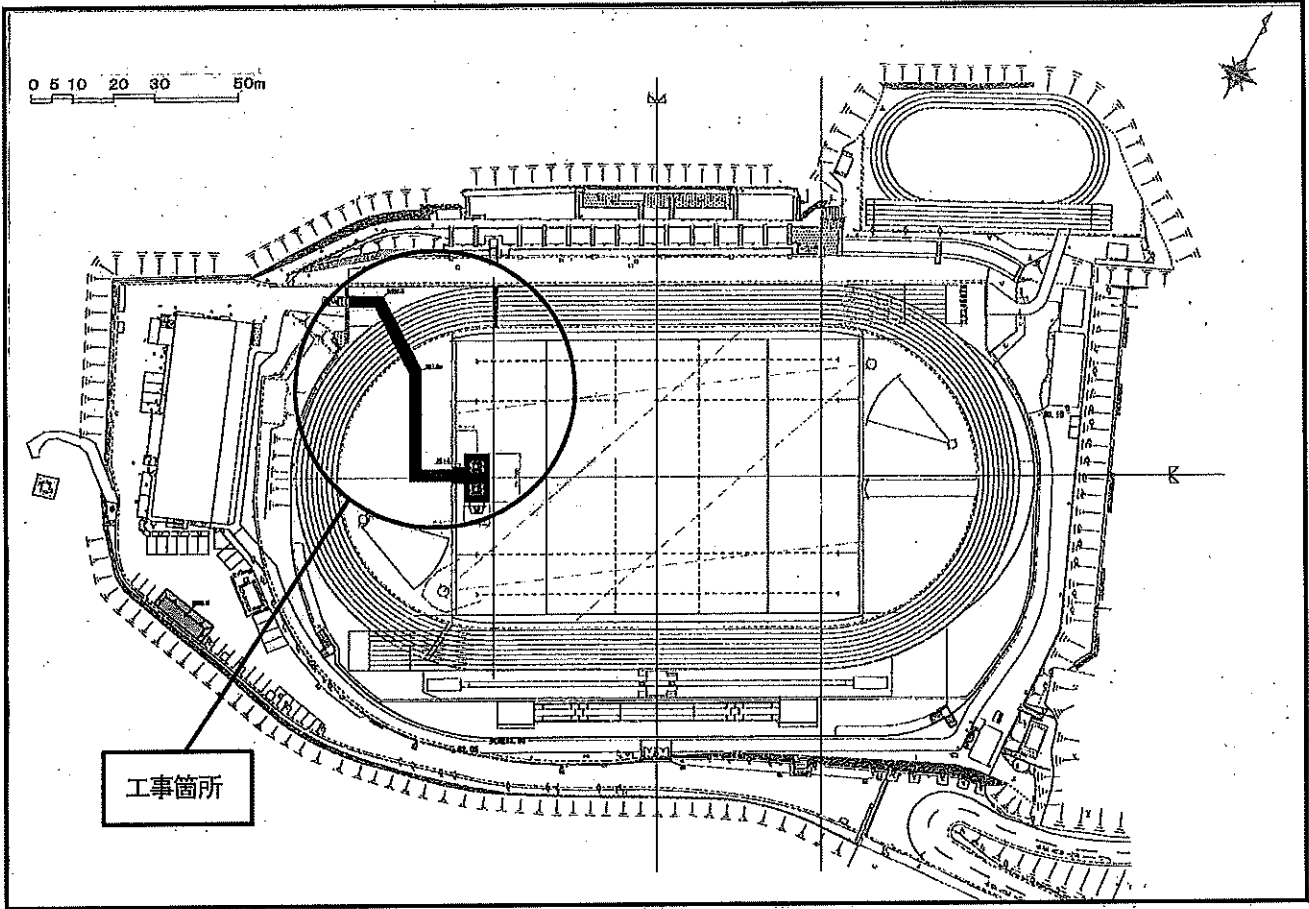
### 3 整備内容

芝フィールド内ラグビーポール基礎 2箇所（ゴール1基分）

### 4 整備スケジュール

		平成30年度		
		7月	8月	9月
契約工期				
工事	仮設工等			
	基礎工等			

# 5 平面図



# ヒアリングループシステムについて

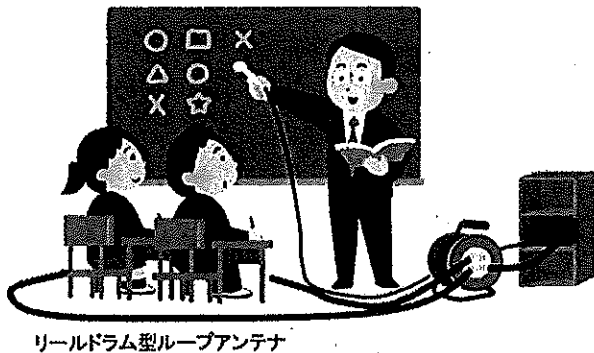
## 1 目的

高齢化社会の進展に伴い、加齢による難聴者が増加している。難聴者は、補聴器の使用により音声は聞こえやすくなる反面、無選別に周囲の音が聞こえてくるため、広い場所や混み合う窓口では聞き分けるのが困難になる。そこで目的の音声を明瞭に聞き取ることができるようヒアリングループシステムを購入し、聴覚障がい者福祉の増進を図る。

## 2 ヒアリングループシステムの概要

ヒアリングループシステムは、ループアンテナで囲んだ空間に音声磁場を発生させることにより、その空間内で磁気コイル付補聴器を使用する方が、マイクを介した目的の音声を聴き取りやすくするシステムである。今回購入するものは「携帯型ヒアリングループシステム」及び「カウンター型ヒアリングループシステム」である。

イメージ図① (携帯型ヒアリングループシステム)



イメージ図② (カウンター型ヒアリングループシステム)



## 3 財源

コミュニティ助成事業助成金

## 小規模保育設置促進事業費補助金等について

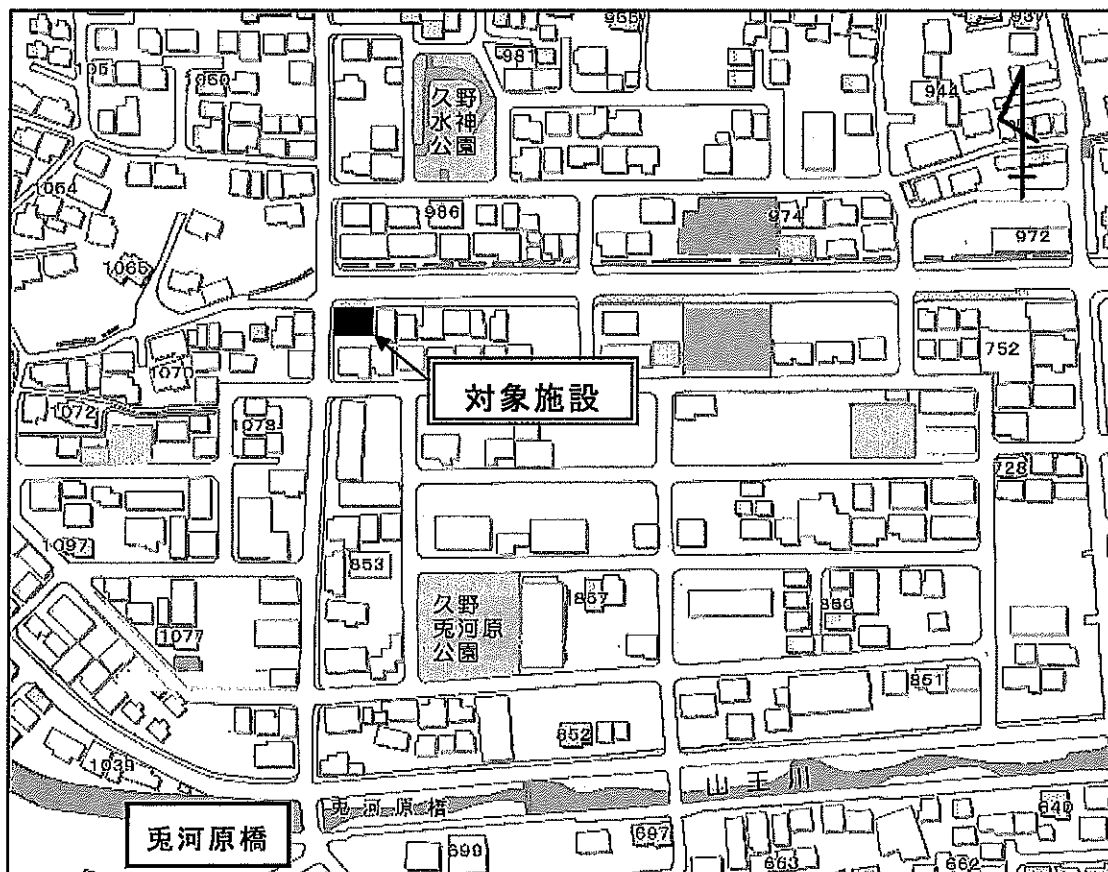
3歳未満の低年齢児の保育の受け皿を確保するため、市所有施設を活用し、公募事業者が設置する小規模保育事業について、施設整備等に要する費用の一部を補助する。

### 1 対象施設

- (1) 施設所在地 小田原市久野860番地 ハイツ久野
- (2) 施設規模等 鉄骨造2階建（平成10年1月築）延床面積184.19㎡  
（1階：44.85㎡〔2戸〕、2階：89.70㎡〔1戸〕）

※平成29年度までヒルトン小田原株式会社 of 従業員宿舎として貸付

- (3) 設置運営主体 公募により選定された事業者
- (4) 定 員 19人
- (5) 整備内容 内装改修、初度備品整備（事業実施に際し必要な整備）
- (6) 位置図



## 2 スケジュール（予定）

平成30年 6月～7月 設置事業者公募  
8月 事業者選考・決定、国へ補助金交付申請  
9月 補助金交付決定  
10月 施設整備工事着手  
平成31年 2月 施設整備工事完了  
4月 開所

## 3 施設整備費等及び財源内訳

### (1) 施設整備費等

小規模保育設置促進事業補助金

24,000千円（うち国庫補助金21,333千円）

※補助対象事業費上限額32,000千円の3/4

小規模保育運営事業者選考委員謝礼 10千円

### (2) 財源

保育対策総合支援事業費補助金

補助対象：施設整備費及び工事期間中の建物賃借料

負担割合：国8/12、市1/12、事業者3/12

※補助対象事業費の上限額を超えた分は事業者の全額負担

### (3) その他

土地建物貸付収入（工事着手後） 1,078千円

※小田原市財産規則に基づき算出

